

はじめてみませんか? 英語多読 図書館多読の可能性

2021年12月19日(日) | 伝国の杜(上杉神社前)

主催:NPO多言語多読 市立米沢図書館(米沢上杉文化振興財団) | 後援:米沢市教育委員会 全国学校図書館協議会 日本図書館協会

多読とは?

やさしい絵本から始めて、少しずつ文字の多い本へ読書の幅を広げていくと、やがてペーパーバックが楽しめるようになります。さらに「話す」「書く」へも自然につながります。単語の暗記や文法の学習とはさようなら! だれでも「楽しく」ことばを獲得できる、それが多読です。

プログラム

午前の部 10:00-12:00

- ・基調講演 & 英語多読体験ワークショップ
「英語多読への招待
図書館の森に多読の木を植えよう」
NPO 多言語多読理事 酒井邦秀

〈昼食休憩: 希望者は、多読用図書2,200冊
所蔵の市立米沢図書館が見学できます〉

午後の部 13:30-17:00

- ・講演「図書館多読のはじめかた」
NPO多言語多読理事/豊田高専教授 西澤一
- ・実践報告 多治見市図書館
市立米沢図書館
多賀城市立図書館
一関・英語多読を楽しむ会
英語多読クラブ・岩手
- ・質疑応答



はじめてみませんか? 英語多読 図書館多読の可能性

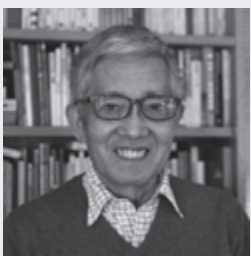
第8回シンポジウム「図書館多読への招待」in 米沢

英語多読の魅力を知る一日!

やさしい絵本から楽しくたくさん読むと英語力がつく、今注目の「英語多読」を図書館ではじめてみませんか?

NPO多言語多読では、各地の図書館と協力し、毎年シンポジウムを行っています。8回目となる本シンポジウムは東北初、米沢市での開催となりました。当日は、英語多読の提唱者、酒井邦秀が、「多読」の考え方をお話しし、実際に絵本を読むワークショップを行います。また、英語多読で大きな成果を上げている豊田高専 西澤一教授による講演、図書館多読の先進的取り組みの実践報告から図書館多読の可能性を考えます。

講師



酒井邦秀

NPO多言語多読理事。元電気通信大学准教授。2002年、多読三原則に基づき、絵本から始める多読を提唱し、以来数千人以上に多読指導を行う。著書に『快読100万語! ペーパーバックへの道』(ちくま学芸文庫)、共著に『英語多読 すべての悩みは量が解決する』(アルク)、『教室で読む英語100万語』(大修館書店)などがある。



西澤一

NPO多言語多読理事、豊田高専教授。蒲郡市立図書館英文多読相談員。2003年から豊田高専で多読授業を担当、7年継続多読プログラムで学生の英語力を改善。東海地方を中心に公立図書館への多読用図書導入支援と利用者支援を精力的に行っている。共編著に『図書館多読への招待』『図書館多読のすすめかた』(日本図書館協会)がある。



日時：令和3年12月19日(日) 10:00 - 17:00
場所：伝国の杜 大会議室(米沢市丸の内1-2-1)

※新型コロナウイルス感染拡大状況によってはオンライン開催になる場合があります。

定員：70名(申込先着順)

参加費：無料

申込：11/1(月)～市立米沢図書館に直接、または電話(0238-26-3010)かメールで(tosyokan@library.yonezawa.yamagata.jp)

当日プログラムの詳細はNPO多言語多読のウェブサイトへ <https://tadoku.org/lib2021>

※午前のみ、午後のみ参加も可能です。

アクセス：市民バス 米沢市街地循環右回り(210円)

米沢駅→上杉神社前下車

申込用QR



主催：NPO多言語多読 東京都新宿区北新宿4-17-2中井ビル2F

TEL/FAX:03-6279-3973 EMAIL:contact@tadoku.org

市立米沢図書館 山形県米沢市中央1-10-6

TEL:0238-26-3010 FAX:0238-26-3012

EMAIL:tosyokan@library.yonezawa.yamagata.jp